



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
TEL&FAX 0743-92-0346
発行人 館長 藤田美佳

大寒

令和壬寅年が明けました。寅年は、証券業界では「虎は千里行って千里帰る」の故事にちなみ、千里を駆ける虎のイメージから経済が飛躍する年と言われています。九星気学では、運気が最高といわれる五黄土星の寅年に当たります。月ヶ瀬は、「^{つきがは}月ヶ瀬梅林」の名勝指定から100周年を迎え、華々しく輝かしい新年の幕が明けたように感じます。来月19日（土）には、第27回全国梅サミットの記念講演会が月ヶ瀬公民館を会場に開催されます。当館では2月12日（土）から3月27日（日）の会期で「月ヶ瀬写真展」を今年も開催し、彩を添える予定です。COVID-19 新型コロナウイルス感染症オミクロン株により、急激に感染が拡大している状況で、不安な船出ですが、今年が月ヶ瀬地区にとって、この先の100年を展望する素晴らしい年となりますよう祈念します。

月ヶ瀬写真展は、昨年度と同様に公民館自主グループの月ヶ瀬写真部の部員（児童・生徒、成人）が撮影した写真を展示します。月ヶ瀬のどんな様子が描かれるのか、楽しみにして、会期をお待ちください！今月開催された講座フェアリーフォト ワンポイントアドバイスの受講者のなかから、新たに入部してくれた方々もおりました。講座を通じて、地区のみなさんの交流の輪がさらに広がっていく、そうした場と機会を今年も提供していけたらと思っています。本年もどうぞよろしくお祈りします。

1月13日

フェアリーフォト ワンポイントアドバイス

昨年度の奈良市家庭教育支援事業をきっかけに、今年度も継続して乳幼児と保護者向けの講座を設定しています。講師は、写真家の倉家 eto 修司さん（桃香野）です。倉家さんが撮影されたアルバムや写真をみながら、撮影や記録を楽しむことについてアドバイスをいただきました。子どもたち同士が自由に交流し、またご夫婦での参加が複数組あり、和やかな雰囲気でした。



こんな講座がありました！

1月15日 茶芽っ子クラブ



今年度最終回は、10月に開催したサツマイモ掘りの芋を活用して、たき火起こしと焼き芋づくりを行いました。近年、幼児教育や脳科学では、HQ(Human Quotient: 人間性知能)の高い人は、子どもの頃から火おこしをしたり、たき火をしたりして自然の中で五感を研ぎ澄ます経験をしているといわれています。HQは、社会の中で生きていくために基礎となる能力、目的や夢に向かって、協力的に生きるための脳力と定義されています。

今回はマッチで火をつけることに挑戦し、美味しい焼き芋が完成しました！





図書室だより

※1月中に今年度の書籍の発注を終えます。リクエストがある方は、早めにお知らせください。

今月のおすすめ図書



著者のアビー・ワンバックさんは、元アメリカ女子サッカー代表チームのキャプテンで、2004年アテネオリンピックと2012年ロンドンオリンピックでは金メダルを獲得し、ロンドンでは最優秀選手に選ばれた方です。2015年に女子ワールドカップ優勝を最後に引退、2013～2020年までは国際試合における世界最多得点記録の保持者でした。引退後は、女性の権利、平等、活躍を促す活動に積極的に取り組み、女性のリーダーシップを向上させるための団体の共同設立者として活躍中です。

わたしは、アビーのプレイスタイルやリーダーシップに関心をもち、好きなスポーツ選手の一人ですので、この本を選びました。仲間と手を携えること、やりたいと思うことを実現すること、そしてなりたい自分になることが述べられています。

アビーの言う新しいルール 1. 道は自分で切り拓く、2. いまあるものに感謝しつつ、自分にふさわしいものも求める、3. いますぐ、どんな立場でも、リーダーシップを発揮する、4. 失敗した、勝負はここから、5. 互いのために戦う、6. 自分を信じてボールを要求する、7. 「人間性」で導き、リーダーを育てる、8. 仲間と歩む

(藤田美佳 選)

移動図書館

第3金曜日 14時40分～15時20分 次回は、3月18日です。

1か月、1人10冊まで借りられます。

市立図書館蔵書のリクエストもできます。

インターネットで予約して、移動図書館で受け取りも可能です。



2月は
お休みです

※はじめて利用する方は、住所・氏名・生年月日を確認できるもの（健康保険証、運転免許証、学生証など）を持参して下さい。

月ヶ瀬俳句会【十二月】

【1,2月の講座予定】

- ◆1月29日(土) 9時30分～11時
女性学級 奈良市健康出前講座「アンチエイジング体操」
- ◆2月12日(土)～3月27日(日)
9時～17時 月ヶ瀬写真展
- ◆2月25日(金) 10時40分～14時30分 月ヶ瀬歴史探訪(しみんだより2月号に掲載し、参加者の募集を開始します。) 講師:稲葉耕一さん



みかん剥く十指に個性もつ呼び名	鬼柚子や湯は凸凹に揺れどうし	レモン二個葉つば二枚をつけて挽ぐ	狂い咲き探してみたき霜月夜	あんこうの吊し切りする豆しぼり	幼らの日曜学校クリスマス	菜園に仕事はつきず冬茜	落葉散り切つて素肌の並木道	ほつほつと冬至のかぼちや煮へにけり	日を置いて膨らむ野山寒日和	初霜やきらりと光るウインドウ	大根の白の極まる直売所	靴似合ふ大正ロマン七五三	灯笼に色を残して紅葉散る	里つなぐ風のささやき寒雀	母の字で届くみかんの大中小	供景の山を隠して霧の海
ますみ	知里	卓	繁夫	ちず子	昭子	すま	残照	豊美	由姫子	利明	ふみ子	和代	新哉	節子	かつ野	旅人

